

11月 いらしての会 於：金石 幸圓寺



最後のお楽しみは奥さまのお琴と合唱、そしておしゃべり。秋らしくもみじや夕やけ小やけをお琴に合わせて、みんなで歌いました。なかなか、歌う機会ってないかも・・・。カラオケに行くけどね～って方もいるかもしれませんが、こういう歌も良いですね。



実はこのいらしての会、12月でまる1年になります。地域の皆さまと医療・介護の専門職が集う場として何となく、存在意義を感じる事ができるようになりました。地域の皆さん何かあった時に今までよりも安心を感じられるようになりませんか？いらしての会はどなたでも参加できる場所です。初参加の方をお待ちしております。

次回開催は
12月16日(水) 13時～15時
越川画伯による絵手紙教室などを
予定しています。

11月のいらしての会も先月同様、地域の皆さまが専門職の参加数を超えて参加してくださいました。皆さん、ようこそ！

な、なんと、Facebookをご住職が始めました。いらしての会もご紹介しているようですよ。すごい！それを見られて、京都東本願寺から取材に来てくださいました。齊藤さん、高桑さん、ありがとうございました。

ご住職から久々のお話。人はそれぞれに歴史があって、いろいろな会話から通じ合う事ができる。赤ちゃんも目と目を合わせて、授乳することが大事。今の世の中はどうなっているのか？人と交わることから、それぞれに通じ合い、支え合いましょう。



介護保険についての細かな情報は各専門職がご紹介。ご協力、ありがとうございました。



開催日時：平成27年11月18日(水) 13時～15時

参加者：26名

テーマ：

- ①介護保険の基本を知ろう
- ②お琴に合わせて合唱
- ③お茶の時間

今日のお楽しみはご住職の奥さまのお琴。みんなで合唱する予定です。声を出すことは全体的にもOKな事なんですよ。

お楽しみの前にはまずはお勉強。今日のテーマは「介護保険」。知っているようで知らない介護保険をお勉強です。金沢市では介護保険が分かるようにパンフレットが作成されています。その中にある「介護保険のしくみ」を見てみます。



「〇〇教室にはどうしたら行ける？」
「そんなのやってるんか？」
「もっとアピールしてくれると良いのに・・・。」
「何もしらん。」
ちょっとした情報もなかなか知ることが難しい様子。せっかくの制度も使われないもったいないですね。元気であるための新たな情報は来月、お伝えできると思います。このようなお話のカギは地域包括支援センターです。

介護保険は介護が必要になった方やその家族をサポートするための制度です。40歳以上の国民が介護保険料を支払い、要介護者を支えます。介護が必要と思った時には、まずは地域包括支援センターにご相談ください。

